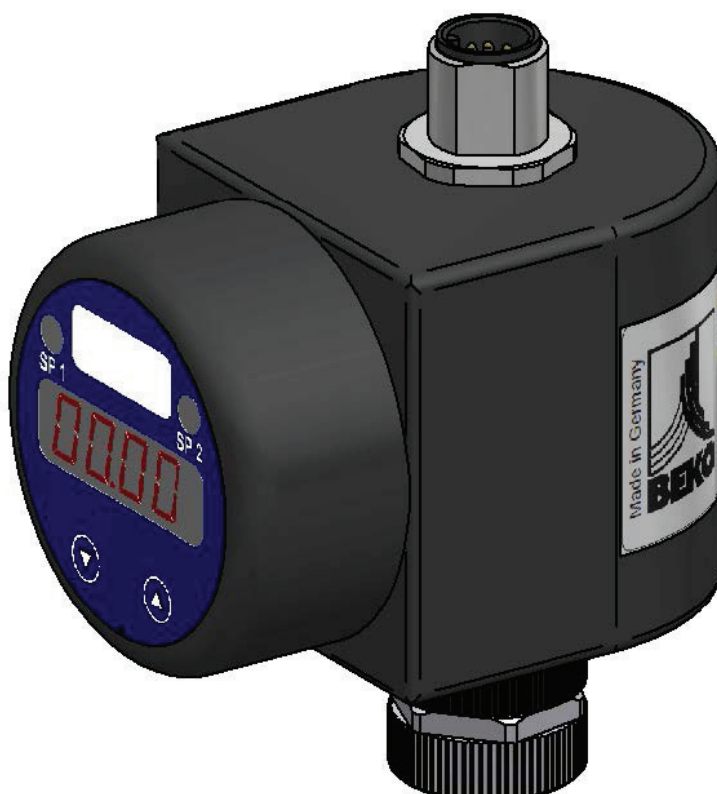


取扱説明書

METPOINT® 測定変換器用のプラグオンディスプレイ

METPOINT® UD02



目次

1. 安全上の注意事項	4
1.1. アイコンとシンボル	4
1.2. ISO 3864およびANSI Z.535に準じた信号語	4
1.3. 総合安全情報	5
2. 製品情報	6
2.1. 目的の用途	6
2.2. 型番プレート	6
2.3. テクニカルデータ	7
2.4. 寸法	8
2.5. 製品内容	8
2.6. 保管及び輸送	9
2.7. 操作および表示エレメント	10
2.8. メニュー操作	10
2.9. パスワードによるアクセス保護	11
2.10. メニュー構造	11
2.11. 単位	12
2.12. メニューリスト	12
2.12.1. 特別メニュー	15
3. 組立て	16
3.1. 組立て手順	16
4. 電気設備	17
4.1. 電源の接続	18
4.2. 電源2線式トランスミッターMETPOINT® DPM SD21 / SD11	18
4.3. 電源2線式トランスミッターMETPOINT® PRM SP21 / SP11 / SP61	18
5. 使用開始	19
6. 廃止措置	19
7. メンテナンス と維持補修	19
7.1. クリーニング	19
8. エラーとトラブルシューティング	19
9. 解体と廃棄	19
10. 適合宣言	20

1. 安全上の注意事項

1.1. アイコンとシンボル



一般的な注意事項



取扱説明書を遵守してください



取扱説明書を遵守してください
(型番プレート上)



一般的な危険シンボル (危険、警告、注意)

1.2. ISO 3864およびANSI Z.535に応じた信号語

危険

差し迫った危険
注意を怠った場合の結果: 重大な身体傷害または死亡

警告

潜在的な危険
注意を怠った場合の結果: 重大な身体傷害または死の可能性

注意

差し迫った危険
注意を怠った場合の結果: 人身傷害または物的損害の可能性

注意

追加の注意、情報、ヒント
注意を怠った場合の結果: 操作および保守の面で不都合が生じます。
人に危険はありません。

1.3. 総合安全情報

注意	取扱説明書
	読む前に、この取扱説明書が、デバイスの種類に対応しているかどうかを確かめてください。これには、デバイスの安全な操作のための重要な情報や指示が含まれています。このため取扱説明書は、該当する専門技術者¹が各作業の開始前に必ず読む必要があります。 マニュアルは、現場でいつでも使用できる状態にしていなければなりません。 この取扱説明書に加えて、それぞれの使用ケースに必要な国内のおよび運用上の法律および安全規制、並びに事故防止規制を遵守する必要があります。同じことは、アクセサリやスペアパーツの使用にも適用されます。

危険	不十分な資格
	資格が不十分なことからくる不適切な取り扱い、物的損傷および人身傷害または死亡につながる可能性があります。 - 取扱説明書に記載されたそれぞれの作業は、以下に説明する資格を持つ専門作業員¹に限り実施することができます。 - 専門作業員¹は、各操作の開始前に取扱説明書を研究することによって詳細に情報を得ていなければなりません。この要件を遵守する責任は、製品のオペレータにあります。

¹ 専門作業員

専門作業員は、その専門教育、計測・制御および圧縮空気技術の知識と経験、ならびに国固有の規制の知識、現行の規格と規則に基づいて、記述された作業を実施し、単独で潜在的な危険性を認識することができます。特別な作動条件では、例えば侵襲性媒体に関するさらに適切な知識を必要とします。

危険	範囲外の操作
	限界値からの逸脱は、人と材料にとって危険であり、それによって機能やシステムの誤動作が生じる場合があります。 デバイスは、意図した目的で、また型番プレートで許容されている範囲内および技術データで設定された限界値内でのみ操作します。

2. 製品情報

2.1. 目的の用途

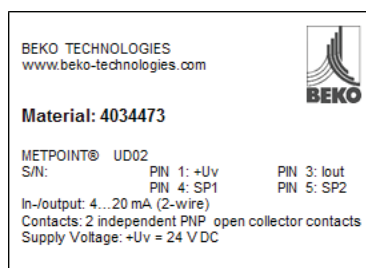
プラグオンディスプレイMETPOINT® UD02は、2線式アナログ出力付きの4... 20 mA のすべてのトランスミッタに適合します。これは、トランスミッターとケーブルボックスの間に取り付けられ、すぐ使用できる状態です。METPOINT® UD02では 2 つのボタンで自由にプログラムできるメニュー システムを使用することができます。設定されたパラメータは、EEPROMに格納され、電源が故障した場合でも保持されます。両方向の範囲超過がメッセージとして表示され、2つのスイッチング出力を介して転送することができます。統合診断システムは、連続的に表示器のすべての機能を監視します。

デバイスは爆発の危険性のある領域で使用するには適していません。

デバイスは意図した目的でのみ使用することができます。デバイスの不適切な使用、改変または損傷の場合には、責任を負うことはできず、保証請求は除外されます。

2.2. 型番プレート

型番プレートはハウジングにあります。これには、プラグオンディスプレイMETPOINT® UD02のすべての重要なデータが含まれています。これらは依頼に応じて製造元またはサプライヤーに知らせなければなりません。オペレーティングソフトウェアを識別するために、デバイスをオンにした後プログラムバージョン（たとえば、P07）が、約 1 秒間表示器に表示されます。再照会の際にはこれを用意しておいてください。



METPOINT UD02	製品の説明
S/N: 1234567	シリアル番号
PIN 1: +U _v	電源(+U _v)
PIN 3: I _{OUT}	出力電流 (I _{OUT})
PIN 4: SP1	スイッチング出力1 (SP1)
PIN 5: SP2	スイッチング出力2 (SP2)
入力 /出力: 4 ... 20mA (2線式)	入力/出力信号
コンタクト: 2つの独立したPNPオープンコレクタコンタクト	コンタクト: 2つの独立したPNPオープンコレクタスイッチング出力
電源電圧: +U _v =24 VDC	電圧供給

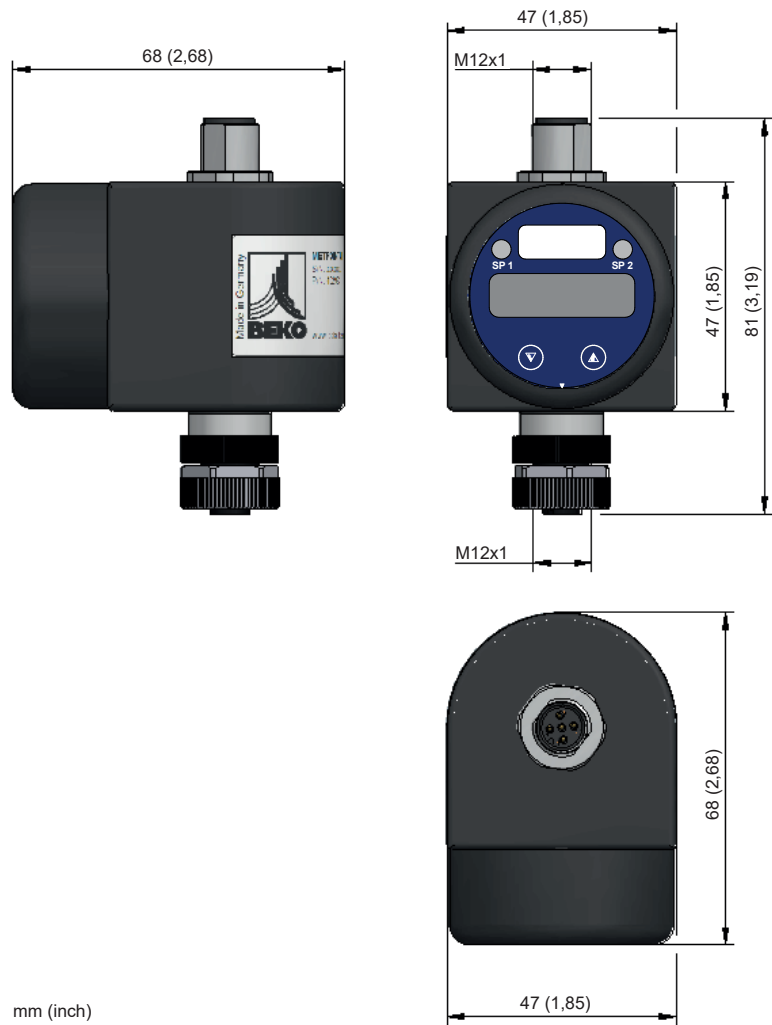
注意	型番プレートの取扱い
	型番プレートは、決して損傷させたり、取り外したり、判読できないようにしたりしてはいけません！

2.3. テクニカルデータ

入力信号と出力信号	
入力と出力信号	4 ... 20 mA (2線式) 信号カレントループからの供給; 電圧降下 $\leq 6 \text{ V}$ $U_B = (U_{MU \text{ 最小}} \dots U_{MU \text{ max}}) + 6 \text{ VDC}$ mit U_{MU} = 使用するトランスミッターの作動電圧
スイッチング出力	
数、種類	最大 2つの独立したPNPオープンコレクタスイッチング出力
スイッチング容量	$U_{Schalt} = U_B - 2 \text{ V}$; 最大 125 mA負荷可能、短絡防止
最大 スwitching電流	70 mA
再現精度	$\leq \pm 0.1\%$ フルスケール出力 (FSO)
スイッチング周波数	最大 10Hz
スイッチング・サイクル	$> 100 \times 10^6$
遅延時間	0 ... 100秒
電氣的保護対策	
短絡抵抗	permanent
逆極性保護	逆接続ではダメージはないが、機能もない
電磁環境適合性	電磁干渉とEN 61326に依じた対干渉性
安全技術的な最大値	$U_i = 28 \text{ V}$, $\Sigma I_i = 93 \text{ mA}$, $\Sigma P_i = 660 \text{ mW}$
表示器	
タイプ	4桁、赤 7セグメント LED 表示器、文字高さ 7 mm 文字幅 4.85 mm
範囲	-1999 ... +9999
精度	0.1% $\pm$ 1桁
デジタル減衰	0.3 ... 30秒 (プログラム可能)
表示値の更新	0.0 ... 10秒 (プログラム可能)
機械的強度	
振動	5 g RMS (20 ... 2000ヘルツ)
ショック	100g / 11秒
温度範囲	
周辺温度	-25 ... 85° C
保管および輸送温度	-40 85° C
材料	
陳列ケース	PA 6.6、ポリカーボネート
その他	
重さ	約100 g
コンフィギュレーションのバックアップ	不揮発性EEPROM
保護等級	IP 65

2.4. 寸法

単位mm (inch)



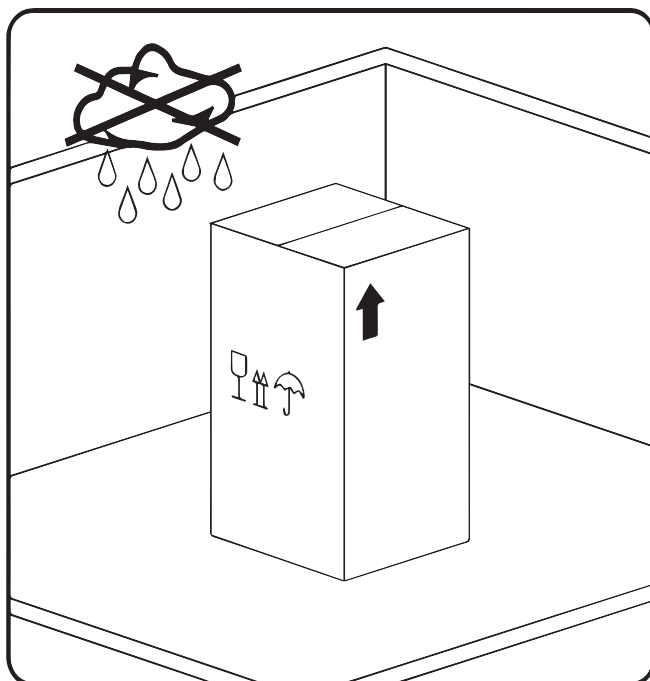
2.5. 製品内容

図	説明
	取り付けられます
	ユニットステッカーシート
	取扱説明書
	接続ケーブル (5 m)

2.6. 保管及び輸送

慎重な取扱いにもかかわらず、輸送時の損傷を排除することはできません。 このため、輸送と包装材料除去の後、可能性のある運送時の損傷をチェックする必要があります。 各損傷は、直ちに運送代理店、BEKO TECHNOLOGIES K.K、または代理店に報告しなければなりません。

注意	輸送および保管中の損傷
	不適切な輸送、保管または誤った昇降装置の使用によって装置に損傷が生じることがあります。
	・ デバイスは、認定され訓練された専門作業員によってのみ転送または保管する必要があります。 ・ 損傷を受けた場合、装置は動作しません。 ・ 許容保管温度および輸送温度を遵守します。



デバイスを密封し、乾燥した霜のない部屋で元のパッケージに入れて保管しなければなりません。 その際環境条件は、下記の型番プレートの指示を逸脱してはなりません。

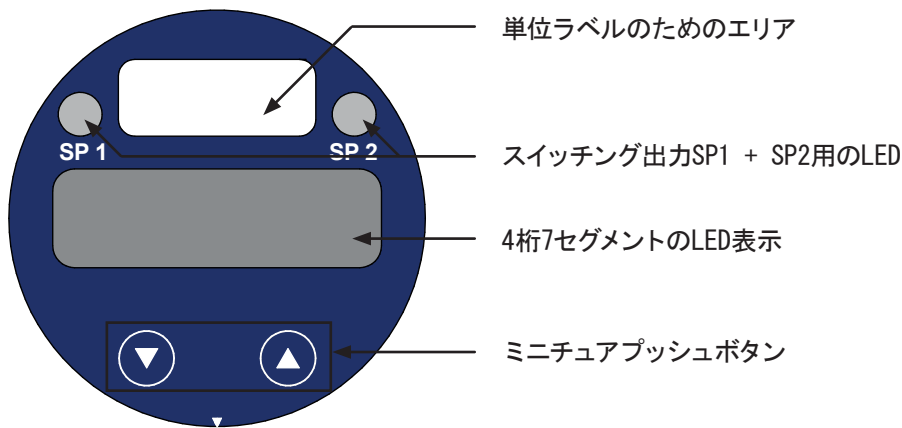
また事前包装された状態でも、外的な気象条件からデバイスを保護しなければなりません。

デバイスは落下しないよう保管場所に固定され、転倒や衝撃から保護されなければなりません。

注意	包装材のリサイクル
	・ 包装材料はリサイクル可能です。 材料は、仕向国のガイドラインおよび規則に従って廃棄する必要があります。

2.7. 操作および表示エレメント

測定値の表示と設定は、4桁の7セグメント表示器によってメニュー形式で表示されます。



2.8. メニュー操作

メニューの操作はミニチュアプッシュボタンにより行います。行われたすべての設定はEEPROMに格納されており、したがって電源の障害が発生した後でも利用可能です。

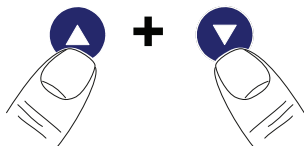


- ・ メニュー>>▲<<アップ
- ・ 表示された値を増加させます



- ・ メニュー>>▼<<ダウン
- ・ 表示された値を減らします

表示されている値を調整するステップング速度は、対応するミニチュアプッシュ ボタンを長押し (> 5秒)すると速くなります。



- ・ 値セットを確認する
- ・ 設定表示モードを切り替える
- ・ 選択したメニューを開く

入力を確定し、対応するメニューを終了すると、行った設定が適用されます。

2.9. パスワードによるアクセス保護

デバイスは、メニューへの不正アクセスを防止するためにパスワードを使用して工場出荷時に保護されています。

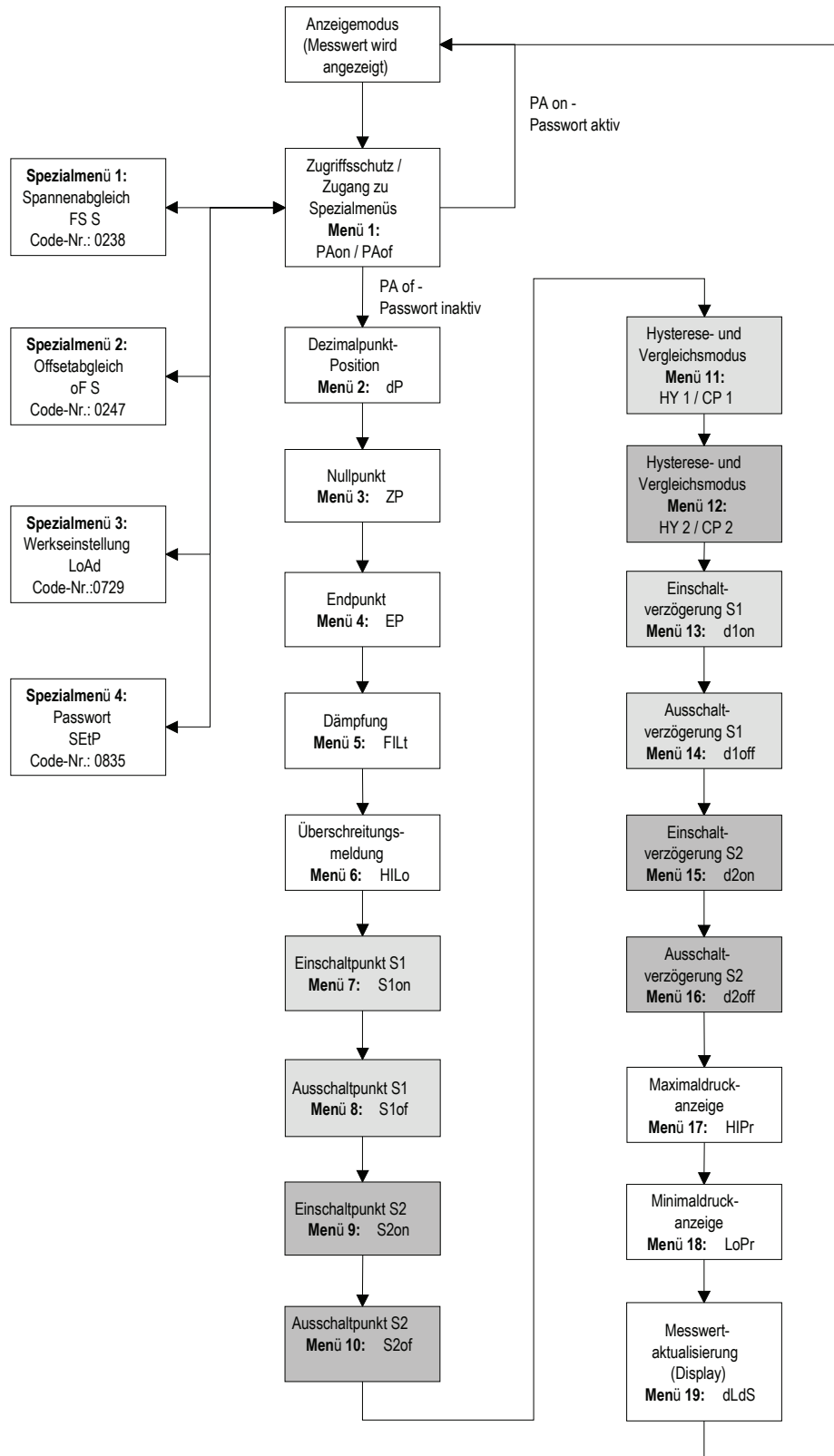
工場出荷時のパスワード: *0005

アクセス保護を無効/有効にする: 参照。 >>メニュー1 <<

パスワードを変更する: 参照。 >>特別メニュー 4 <<

パスワードのリセット: 参照。 >>特別メニュー3 <<

2.10. メニュー構造



2.11. 単位

表示された測定値の単位は、工場出荷時にプリセットされており、単位ステッカーの表面に取り付けられています。

2.12. メニューリスト

PAon

PAof

メニュー1 - アクセス保護

アクセス保護が有効になると、表示器に「PAon」が表示されます。無効にする：同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「PAon」を確定します。次に >>▲<<または >>▼<< でパスワードを入力し、両方のボタンを同時に押すことによって確定します。アクセス保護が無効になると「PAof」が表示器に表示されます。

アクセス保護が抜こうになると、表示器に「PAon」が表示されます。有効にする：同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「PAof」を確定します。次に >>▲<<または >>▼<< でパスワードを入力し、両方のボタンを同時に押すことによって確定します。アクセス保護が有効になると「PAon」が表示器に表示されます。

工場出荷時設定では、パスワードは「0005」に設定されています。パスワード変更は、特別メニュー 4 に記載されています。

dP

メニュー2 - 小数点の位置の設定

同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「dP」を確定します。次に >>▲<<あるいは >>▼<<で所望の位置を設定し、両方のボタンを同時に押すことによって確定します。

zP

メニュー3 - ゼロ点の設定

同時に>>▲<< と >>▼<<を押してメニュー項目「zP」を確定します。次に >>▲<<または >>▼<< でゼロ点を調整し、両方のボタンを押して確定します。トランスミッターの電気出力信号が4mAに対応している(ゼロ点) 場合は、設定値が表示されます。

eP

メニュー4 - エンドポイントの設定

同時に>>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「eP」を確定します。次に >>▲<<または >>▼<< でエンドポイントを設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。トランスミッターの電気出力信号が20 mA に対応している(エンドポイント) 場合は、設定値が表示されます。

F llt

メニュー5 - ダンピング(フィルタ)の設定

同時に>>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「Fllt」を確定します。次に >>▲<< または >>▼<< でシミュレートされたアナログローパスフィルタの時定数を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

調整可能な値: 「0.3 ... 30秒」

この設定は、常時表示のための高変動の測定値にも対応します。

H llo

メニュー6 - メッセージの範囲超過の有効化/無効化

有効化/無効化: 同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「Hllo」を確定します。次に >>▲<< または >>▼<< でオーバーレンジメッセージ(オン)または(オフ)に切り替え、両方のボタンを同時に押して確定します。

S lon

メニュー7 - スイッチング出力1のスイッチオンポイントの設定

同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「Slon」を確定します。次に >>▲<< または >>▼<< で所望の値を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

S lof

メニュー8 - スイッチング出力1のスイッチオフポイントの設定

同時に >>▲<<と >>▼<< を押してメニュー項目「Slof」を確定します。次に >>▲<< または >>▼<< で所望の値を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

S2on

メニュー 9 - スイッチング出力2のスイッチオンポイントの設定
同時に $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ を押してメニュー項目「S2on」を確定します。次に $\gg\blacktriangleleft$ または $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ で所望の値を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

S2of

メニュー 10 - スイッチング出力2のスイッチオフポイントの設定
同時に $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ を押してメニュー項目「S2of」を確定します。次に $\gg\blacktriangleleft$ または $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ で所望の値を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

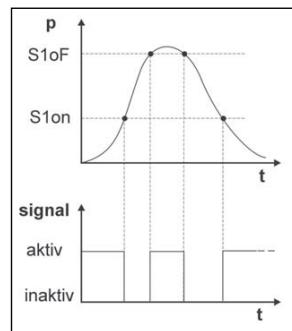
HY 1

メニュー11 - スイッチング出力1のヒステリシスおよび比較モードの設定
同時に $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ を押してメニュー項目「HY 1」または「CP 1」を確定します。次に $\gg\blacktriangleleft$ または $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ で所望のモードを設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

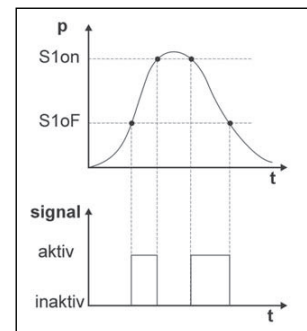
CP 1

次の図では、ヒステリシスモードと比較モードの違い、およびその反転が表示されています。適切なモードを反転するには、スイッチオンポイントおよびスイッチオフポイントの値を入れ替える必要があります。

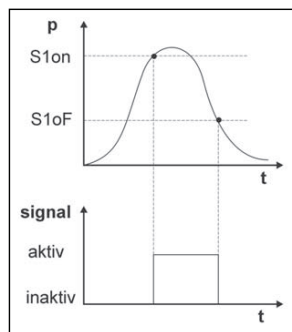
比較モード



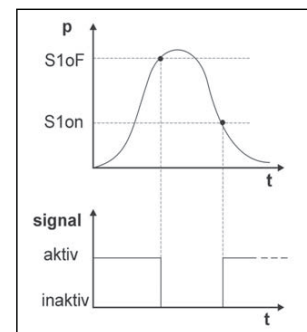
比較モードを反転する



ヒステリシス



ヒステリシスを反転する



HY 2

メニュー 12 - スイッチング出力2のヒステリシスおよび比較モードの設定
同時に $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ を押してメニュー項目「HY 2」または「CP 2」を確定します。次に $\gg\blacktriangleleft$ または $\gg\blacktriangledown\blacktriangleleft$ で所望のモードを設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

CP 2

d1on

メニュー13 - スイッチ出力1のスイッチオンディレイの設定
同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「d1on」を確定します。次に >>▲<< あるいは >>▼<< で所望の時間を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

d1of

メニュー14 - スイッチ出力1のスイッチオフディレイの設定
同時に>>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「d1of」を確定します。次に >>▲<< あるいは >>▼<< で所望の時間を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

d2on

メニュー15 - スイッチ出力2のスイッチオンディレイの設定
同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「d2on」を確定します。次に >>▲<< あるいは >>▼<< で所望の時間を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

d2of

メニュー14 - スイッチ出力2のスイッチオフディレイの設定
同時に>>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「d2of」を確定します。次に >>▲<< あるいは >>▼<< で所望の時間を設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

H1Pr

メニュー17 - 最大値表示
同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「H1Pr」を確定します。その後、実施された測定の最大値が表示器に表示されます。
最大値をリセットする：メニュー項目の確定後、同時に>>▲<< と >>▼<< を1秒間以内押します。

電源から分離されると最大値がリセットされます。

LoPr

メニュー18 - 最小値表示
同時に >>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「LoPr」を確定します。その後、実施された測定の最小値が表示器に表示されます。
最小値をリセットする：メニュー項目の確定後、同時に>>▲<< と >>▼<< を1秒間以内押します。

電源から分離されると最小値がリセットされます。

dLdS

メニュー19 - 測定値更新（表示器）
同時に>>▲<< と >>▼<< を押してメニュー項目「dLdS」を確定します。その後 >>▲<< あるいは >>▼<< で時間を設定すると、画面上の測定値に従って更新され、両方のボタンを同時に押すことで確定されます。

調整可能な値： 0 ... 10秒

2.12.1. 特別メニュー

メニュー1から、特別メニューにアクセスします。
ここで説明したすべての設定は、メニュー 1 から実行する必要があります。

FS S

特別メニュー1 - 逸脱したスパン信号の表示の訂正（スパン調整）逸脱したスパンでの表示を修正するには、 $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\nabla\blacktriangleleft$ のボタンで数「0238」を入力します。両方のボタンを押すことで、これを確認します。表示器に「FS S」が表示されます。ここで、圧力基準で装置に圧力を印加する必要があります。圧力は、フルスケール値に対応していなければなりません。次に再び両方のボタンを押すと、実際にトランスミッターから出力される信号は、スパン信号として記憶されます。センサ信号はスパン信号にシフトされますが、設定されたフルスケール値（エンドポイント）はこの時点から表示器に表示されます。

出力信号はこの変更の影響を受けないままであることに注意してください。

of S

特別メニュー2 - 逸脱したオフセットの表示をゼロにする（オフセット調整）逸脱したオフセットの表示を「ゼロにする」には、表示キー $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\nabla\blacktriangleleft$ 数字「0247」を設定します。両方のボタンを押すことで、これを確認します。表示器に「of S」が表示されます。オフセットが周辺圧力から逸脱している場合、圧力基準によって圧力を印加する必要があります。このため圧力はフルスケール値に対応していなければなりません。オフセットとしてトランスミッターから現在出力されている信号を保存するには、両方のボタンを同時に押してください。センサ信号はオフセットにシフトされますが、設定された測定範囲の始まり（ゼロ点）はこの時点から表示器に表示されます。出力信号はこの変更の影響を受けないままであることに注意してください。またオフセットのシフトと同時にスパン値（フルスケール）のシフトも実施されます。

Load

特別メニュー3 - 工場出荷時設定のロード（デフォルトのロード）数字「0729」の設定には $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\nabla\blacktriangleleft$ を使用し、両方のボタンを同時に押して確定します。その後、確認するために再び両方のキーを同時に押します。

工場出荷時の設定をロードするときには、すべての設定とパスワードがリセットされます。

SETP

特別メニュー4 - パスワードの設定
数字「0835」の設定には $\gg\blacktriangleleft$ と $\gg\nabla\blacktriangleleft$ を使用し、ボタンを同時に押して確定します。次に $\gg\blacktriangleleft$ あるいは $\gg\nabla\blacktriangleleft$ で所望のパスワードを設定し、両方のボタンを同時に押して確定します。

調整可能な値： 0 ... 9999

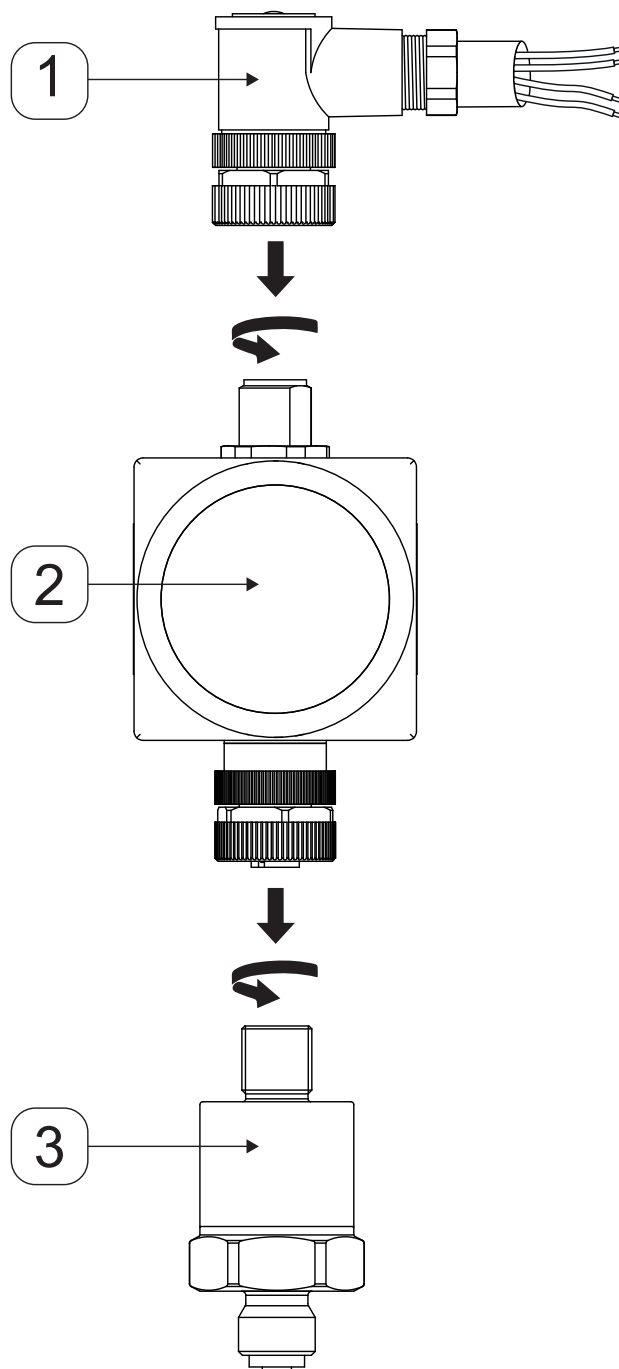
注意：	パスワードとして使用しないでください
	0238、0247、0729 と 0835 は、パスワードとして使用することはできません。

3. 組立て

注意	物的損害の可能性
	・すべての組立・設置作業は、電圧のかかっていない状態でのみ実施する必要があります。 ・すべてのコンポーネントの回転限界を超えないようにしてください。

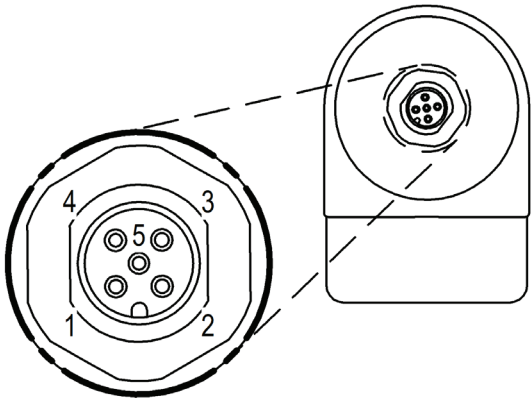
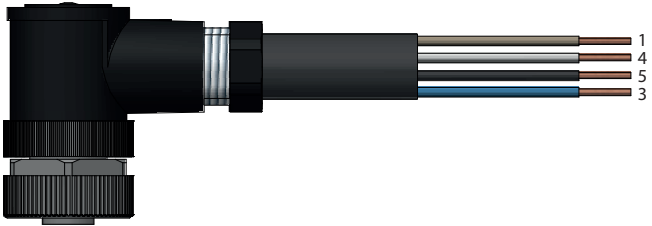
3.1. 組立て手順

1. 対応するトランミッター (3) にプラグオンディスプレイ (2) をはめ込み、ねじで留めます。
- (2. ケーブルコネクタ (1) をプラグオンディスプレイ (2) にはめ込み、ねじで留めます。



4. 電気設備

電気設備は、次の表と図に従って行います。

電気接続	
表示	接続割り当て
	1 - 電源 (+) 24V DC 2 - 割り当てなし 3 - 電源 (-) 0VまたはGND 4 - スイッチング出力1 (SP1) 5 - スイッチング出力2 (SP2)
	1 - 電源 (+) 24V DC ワイヤーカラー: ブラウン 3 - 電源 (-) 0VまたはGND ワイヤーカラー: ブルー 4 - スイッチング 出力1 ワイヤーカラー: ホワイト 5 - スイッチング出力2 ワイヤーカラー: ブラック

4.1. 電源の接続

デバイスの電子回路によって生じる電圧降下は、約6 VDCです。これは、電源の計画において考慮されます。限界は、次のように計算されます：

最低作動電圧:
$$U_{B \min} = U_{MU \min} + 6 \text{ V}$$

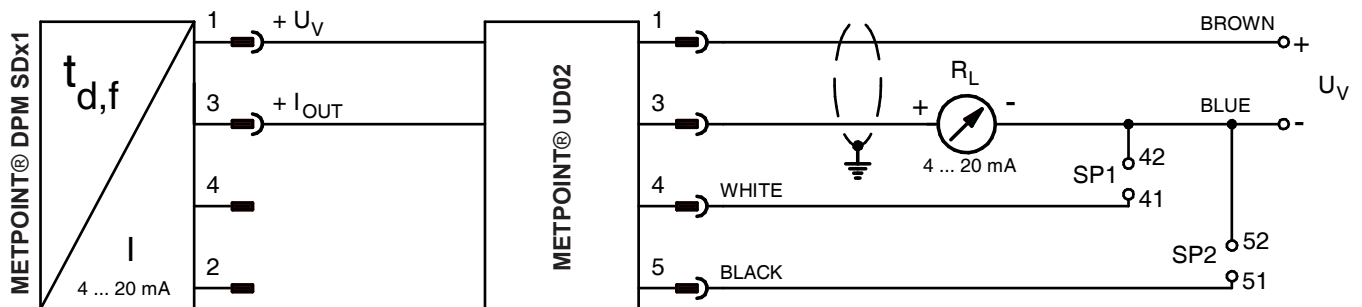
最大作動電圧:
$$U_{B \max} = U_{MU \max} + 6 \text{ V}$$

凡例:

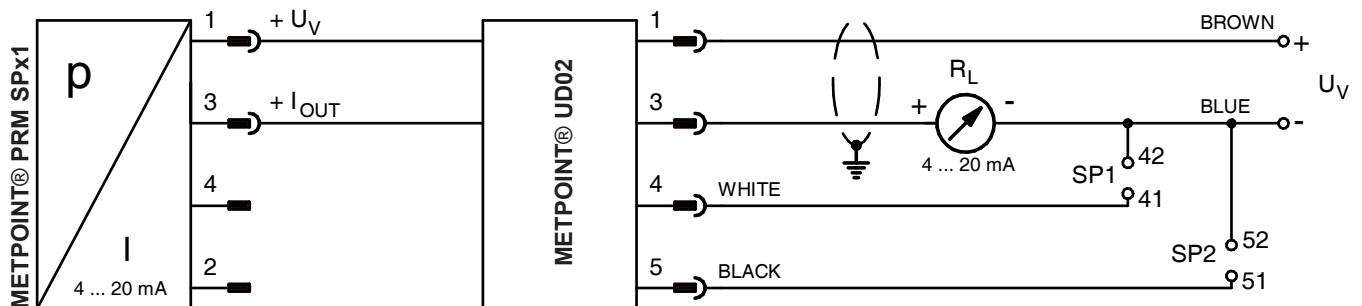
$U_{\min MU}$ = 使用される 2 線式トランスミッターの最小作動電圧

$U_{\max MU}$ = 使用される 2 線式トランスミッターの最大作動電圧

4.2. 電源2線式トランスミッターMETPOINT® DPM SD21 / SD11



4.3. 電源2線式トランスミッターMETPOINT® PRM SP21 / SP11 / SP61



5. 使用開始

使用開始は、組立て作業と電源の接続の実施後、完了し、プラグオンディスプレイMETPOINT® UD02は準備完了状態になります。

6. 廃止措置

廃止措置のため、プラグオンディスプレイを電源から分離し、組立て順序とは逆に分解し、章 „9. 解体と廃棄“ auf Seite 19ページ) に従って廃棄します。

7. メンテナンス と維持補修

プラグオンディスプレイはメンテナンスフリーです。 必要に応じて、プラグオンディスプレイは、後述するように、クリーニングできます。

7.1. クリーニング

METPOINT® UD02-ハウジングのクリーニングは、スイッチオフの状態、湿った（濡れていない）綿布や使い捨ての布および中性の、市販の洗剤/石鹼で行います。

クリーニングでは、未使用の綿布や使い捨ての布に洗剤をスプレーし、コンポーネントを十分にこすります。 清潔な布または空気乾燥によって徹底的に乾燥させます。 必要に応じて、現地の衛生規制を遵守する必要があります。

注意：	誤ったクリーニング方法では物的損傷の可能性があります
	過度の湿気、硬くシャープなオブジェクトや侵襲性洗剤は、プラグオンディスプレイおよび組み込み電子部品の損傷につながります。
	・ びしょぬれの布では決して拭かないでください。 ・ 強力な洗剤は使用しないでください。 ・ 先のとがった、または硬い物を清掃に使用しないでください。 ・ クリーニングはスイッチオフの状態でのみ行ってください。

8. エラーとトラブルシューティング

回復不能な故障の場合、修理のためにデバイスを当社に送付して下さい。 あらかじめデバイスを慎重に清掃し、壊れないようにパッケージングする必要があります。 欠陥のあるデバイスでは、詳細なエラー記述を返却説明に添付しなければなりません。 お使いのデバイスが有害物質に接触している場合には、そのほかに除染請求が必要です。 適切なフォームは、当社のウェブサイト

www.beko-technologies.de にあります。 除染請求なくお使いのデバイスを送付され、当社のサービス部門で使用される媒体に関して疑問が生じた場合は、適切な説明がなされたのちに初めて修理が開始されます。 デバイスが有害物質と接触している場合には、クリーニング時に適切な予防策を取る必要があります！

9. 解体と廃棄

デバイスは、欧州指令 2012/19/EU （古い電気・電子機器）に従って廃棄しなければなりません。 古い機器は家庭ゴミにはなりません！

デバイスが有害物質に接触している場合には、排気の際に特に考慮しなければなりません！

10. 適合宣言

BEKO TECHNOLOGIES GMBH
Im Taubental 7
D-41468 Neuss, GERMANY
Tel: +49 2131 988-0
www.beko-technologies.com



EU-Konformitätserklärung

Wir erklären hiermit, dass die nachfolgend bezeichneten Produkte den Anforderungen der einschlägigen Richtlinien und technischen Normen entsprechen. Diese Erklärung bezieht sich nur auf die Produkte in dem Zustand, in dem sie von uns in Verkehr gebracht wurden. Nicht vom Hersteller angebrachte Teile und/oder nachträglich vorgenommene Eingriffe bleiben unberücksichtigt.

Produktbezeichnung:	METPOINT® UD02
Typ:	4034473
Anzeigebereich:	-1999 ... +9999
Versorgungsspannung:	24 VDC
Max. Versorgungsspannung:	30 VDC
Min. / Max. Umgebungstemperatur:	-25°C / +85°C
IP-Schutzart	IP65
Zeichnungs-Nr.:	UD02_ALG_R02
Datenblatt:	DB_UD02-0616-FP-A
Produktbeschreibung und Funktion:	Aufsteckanzeige für METPOINT Messumformer

EMV-Richtlinie 2014/30/EU

Angewandte harmonisierte Normen: EN 61326-1:2013

ROHS II-Richtlinie 2011/65/EU

Die Vorschriften der Richtlinie 2011/65/EU zur Beschränkung der Verwendung bestimmter gefährlicher Stoffe in Elektro- und Elektronikgeräten werden erfüllt.

Die Produkte sind mit dem abgebildeten Zeichen gekennzeichnet:



Die alleinige Verantwortung für die Ausstellung dieser Konformitätserklärung trägt der Hersteller.

Neuss, 13.06.2016

Unterzeichnet für und im Namen von:

BEKO TECHNOLOGIES GMBH

i.V. Christian Riedel

Leiter Qualitätsmanagement International

CE_UD02-856-0616-FP-A

BEKO TECHNOLOGIES GMBH
Im Taubental 7
D-41468 Neuss, GERMANY
電話: +49 2131 988-0
www.beko-technologies.com



EC適合宣言書

当社はここに、以下に記載する製品が関連するガイドラインならびにテクニカルデータの要件に適合していることを宣言いたします。この文は、彼らは私達によって循環に持ち込まれた状態で製品に適用されます。製造元からの正規品でないものや後に改ざんされたものには適用されません。

製品名称:	METPOINT® UD02
タイプ:	4034473
表示範囲:	-1999 ... +9999
供給電圧:	24VDC
最大 供給電圧:	30VDC
最小 / 最大 周辺温度:	-25° C / +85° C
IP保護等級	IP65
図番号:	UD02_ALG_R02
データシート:	DB_UD02-0616-FP-A
製品説明および機能:	METPOINT トランスミッター用プラグオンディスプレイ

EMC指令: 2014/30/EU
適用整合規格:

EN 61326-1:2013

ROHS II 指令: 2011/65/EU

電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する指令 2011/65/EU の規定を満たしています。

本製品には、以下のマークが付いています:



この適合宣言を行うための唯一の責任は、製造業者が担います。

Neuss、2016年6月13日 署名者:

BEKO TECHNOLOGIES GMBH

代表: クリスチャン・リーデル (Christian Riedel)
国際品質管理部長

CE_UD02-856-0616-FP-A

Headquarter**Deutschland / Germany**

BEKO TECHNOLOGIES GMBH
Im Taubental 7
D - 41468 Neuss
Tel. +49 2131 988 0
beko@beko-technologies.de

United Kingdom

BEKO TECHNOLOGIES LTD.
Unit 11-12 Moons Park
Burnt Meadow Road
North Moons Moat
Redditch, Worcs, B98 9PA
Tel. +44 1527 575 778
info@beko-technologies.co.uk

France

BEKO TECHNOLOGIES S.à.r.l.
Zone Industrielle
1 Rue des Frères Rémy
F - 57200 Sarreguemines
Tél. +33 387 283 800
info@beko-technologies.fr

Benelux

BEKO TECHNOLOGIES B.V.
Veenen 12
NL - 4703 RB Roosendaal
Tel. +31 165 320 300
benelux@beko-technologies.com

中华人民共和国 / China

BEKO TECHNOLOGIES (Shanghai)
Co. Ltd.
Rm. 606 Tomson Commercial Building
710 Dongfang Rd.
Pudong Shanghai China
P.C. 200122
Tel. +86 21 508 158 85
info.cn@beko-technologies.cn

Česká Republika / Czech Republic

BEKO TECHNOLOGIES s.r.o.
Na Pankraci 58
CZ - 140 00 Praha 4
Tel. +420 24 14 14 717
info.cz@beko-technologies.cz

España / Spain

BEKO Tecnológica España S.L.
Torruella i Urpina 37-42, nave 6
E - 08758 Cervelló
Tel. +34 93 632 76 68
info.es@beko-technologies.es

中華人民共和國香港特別行政區 /**Hong Kong SAR of China**

BEKO TECHNOLOGIES LIMITED
Unit 1010 Miramar Tower
132 Nathan Rd.
Tsim Sha Tsui Kowloon Hong Kong
Tel. +852 5578 6681 (Hong Kong)
Tel. +86 147 1537 0081 (China)
tim.chan@beko-technologies.com

India

BEKO COMPRESSED AIR
TECHNOLOGIES Pvt. Ltd.
Plot No.43/1 CIEEP Gandhi Nagar
Balanagar Hyderabad
IN - 500 037
Tel. +91 40 23080275
madhusudan.masur@bekoindia.com

Italia / Italy

BEKO TECHNOLOGIES S.r.l.
Via Peano 86/88
I - 10040 Leini (TO)
Tel. +39 011 4500 576
info.it@beko-technologies.com

日本 / Japan

BEKO TECHNOLOGIES K.K.
KEIHIN THINK Building 8 Floor
1-1 Minamiwatarida-machi
Kawasaki-ku, Kawasaki-shi
JP - 210-0855
Tel. +81 44 328 76 01
info@beko-technologies.jp

Polska / Poland

BEKO TECHNOLOGIES Sp. z o.o.
Ul. Pańska 73
PL - 00-834 Warszawa
Tel. +48 22 314 75 40
info.pl@beko-technologies.pl

South East Asia

BEKO TECHNOLOGIES S.E.Asia
(Thailand) Ltd.
75/323 Soi Romklao, Romklao Road
Sansab Minburi
Bangkok 10510
Tel. +66 2-918-2477
info.th@beko-technologies.com

臺灣 / Taiwan

BEKO TECHNOLOGIES Co.,Ltd
16F.-5 No.79 Sec.1
Xintai 5th Rd. Xizhi Dist.
New Taipei City 221
Taiwan (R.O.C.)
Tel. +886 2 8698 3998
info.tw@beko-technologies.tw

USA

BEKO TECHNOLOGIES CORP.
900 Great SW Parkway
US - Atlanta, GA 30336
Tel. +1 404 924-6900
beko@bekousa.com